

研修内容及び受講手続き等の案内

令和2年度に実施する各種研修の内容及び受講手続き等は次のとおりですので、受講等に当たっての参考にしてください。

なお、研修事業の受託状況等により、実施しない研修や内容を変更して実施する場合がありますので、詳しいことはお問い合わせください。

(研修実施機関・問い合わせ先)

鹿児島県林業労働力確保支援センター

(電話) 0995-54-3131

(〒 899-5302) 始良市蒲生町上久徳182-1

(FAX) 0995-52-1022

(掲載事項)

- 1 研修事業及び研修申込対象者
- 2 研修の種類及び内容
- 3 研修計画等
- 4 研修の申込み方法
- 5 受講料等
- 6 受講者決定等
- 7 修了証の交付等

(別途掲載事項)

- 1 技能講習等計画表
- 2 技能講習等実施計画
- 3 研修申込書様式
- 4 修了証再交付等申込書様式

1 研修事業及び研修申込対象者

研修事業名 ()は略称	研修申込対象者 ()は略称	摘要(委託元等)
林業技術者育成 (技術者育成)	県内の林業事業体に所属する林業就業者等 (林業就業者等) 県内の林科系高校に所属する者 (林科系高校生)	鹿児島県
鹿児島きこり塾 (きこり塾)	県の鹿児島きこり塾研修に応募し、県の推薦を受けた者 (きこり塾生)	
「緑の雇用」新規就業者 育成推進 (緑の雇用)	「緑の雇用」事業に参加する県の認定林業事業体に所属する緑 の雇用研修登録者 (緑の雇用研修生)	全国森林組合連合 会
林業就業支援(就業支援)	林業への就業希望者 (林業就業希望者)	
自主 (自主)	研修の実施依頼があった林業事業体又はその組織する団体に 所属する林業就業者 (自主事業研修生)	林業事業体又はそ の組織する団体

2 研修の種類及び内容

(1) 技能講習

① 登録状況

登録労働局	登録講習の種類及び登録番号	登録期間 (各講習共通)
鹿児島労働局	次の②表のとおり	平成31年3月31日から令和6年3月30日まで (5年)

② 講習の種類及び内容

講習の種類	登録 番号	講習の科別・科目・(時間) *印は免除講習科目	合計 時間	日数	講習実施 研修事業
はい作業主任者	17-2	学科: ・はいの知識(3) ・人力によるはい作業の知識(5) ・機 械等によるはい作業に必要な機械荷役の知識(3) ・関係法令 (1)	12	2	技術者育成 緑の雇用
小型移動式クレーン運 転	17-3	学科: ・小型移動式クレーン(以下「クレーン」という。)の知識 (6) 原動機・電気の知識(3) *クレーン運転に必要な力学の 知識(3) 関係法令(1) 実技: ・クレーン運転(6) *クレーン運転のための合図(1)	20 (16)	3 (3)	
車両系建設機械(整 地・運搬・積込み用及 び掘削用)運転	17-5	学科: ・走行装置の構造及び取扱い方法の知識(4) ・作業 装置の構造、取扱い及び作業方法の知識(5) ・運転に必要な 一般知識(3) ・関係法令(1) 実技: ・走行の操作(20) ・作業装置の操作(5)	38	6	技術者育成
不整地運搬車運転	17-7	学科: * 走行装置の構造及び取扱い方法の知識(4) ・荷の運 搬の知識(4) ・運転に必要な力学の知識(2) ・関係法令(1) 実技: * 走行の操作(20) ・荷の運搬(4)	35 (11)	5 (2)	技術者育成 緑の雇用
玉掛け	17-8	学科: ・クレーン等の知識(1) *クレーン等の玉掛けに必要な 力学の知識(3) ・クレーン等の玉掛けの方法(7) ・関係法令(1) 実技: ・クレーン等の玉掛け(6) ・クレーン等運転のための合 図(1)	19 (16)	3 (3)	
地山の掘削及び土止 め支保工作業主任者	17-9	学科: ・作業方法の知識(10.5) ・工用設備、機械器具、作 業環境等の知識(3.5) ・作業員に対する教育等の知識(1.5) ・ 関係法令(1.5)	17	3	
フォークリフト運転	17-4	学科: * 走行装置の構造及び取扱い方法の知識(4) ・荷 役装置の構造及び取扱い方法の知識(4) ・運転に必要な力 学の知識(2) ・関係法令(1) 実技: * 走行の操作(20) ・荷役の操作(4)	35 (31)	6 (5)	技術者育成
摘要	ア 合計時間の()は講習科目一部免除の講習時間。 なお、時間には試験時間を含まず、これ以外に 学科修了試験 1時間、実技修了試験 1～2時間がある。 イ 不整地運搬車運転及びフォークリフト運転に係る講習は、講習科目一部免除の講習に限り実施。				

③ 講習の受講資格

A 経験年数が必要な講習

講習の種類	受講資格 (経験年数が必要な資格者)
はい作業主任者	はい付け又ははい崩しの作業に3年以上従事した経験者
地山の掘削及び土止 め支保工作業主任者	ア 地山の掘削の作業又は土止め支保工の作業に3年以上従事した経験者 イ 大学、高等専門学校、高等学校又は中等教育学校において土木、建築又は農業土木 に関する学科を専攻して卒業し、その後2年以上地山の掘削の作業又は土止め支保 工の作業に従事した経験者

B 講習科目一部免除のある講習

講習の種類	受講資格（講習科目の受講の一部免除を受けられる資格者）	免除科目・（時間）
小型移動式クレーン運転	ア クレーン・デリック（統合前のクレーン又はデリックを含む。）又は揚貨装置の運転士免許を受けた者 イ 玉掛け又は床上操作式クレーン運転の技能講習修了者	クレーン運転に必要な力学の知識(3) 運転のための合図(1)
不整地運搬車運転	ア 車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用及び掘削用、又は解体用）運転技能講習修了者 イ 大型特殊又は大型特殊第二種自動車免許を受けた者 ウ 建設機械施工技術検定の1級の技術検定合格者（実地試験でトラクター系建設機械操作施工法を選択しなかった者に限る。）又は2級の技術検定合格者（第2種から第6種までの種別に該当するものに限る。）	走行装置の構造及び取扱い方法の知識(4) 走行の操作(20)
玉掛け	ア クレーン・デリック（統合前のクレーン又はデリックを含む。）又は揚貨装置の運転士免許を受けた者 イ 床上操作式又は小型移動式のクレーン運転技能講習修了者	クレーン等の玉掛けに必要な力学の知識(3)
フォークリフト運転	ア 大型、中型、準中型、普通又は大型特殊の自動車免許を有する者 イ 大型第二種、中型第二種、普通第二種又は大型特殊第二種の自動車免許を有する者 （注）大型特殊及び大型特殊第二種自動車は装軌式自動車（カタピラを有するブルドーザ、ショベル等）を運転できるものに限る。	走行装置の構造及び取扱い方法の知識(4)

(2) 安全衛生教育等講習

① 講習の種類及び内容

講習の種類	講習区分	講習の科別・科目・（時間） *印は省略講習科目	合計時間	日数	講習実施 研修事業
機械集材装置運転業務	特	学科：・機械集材装置の知識(3)・ワイヤロープの知識(2)・関係法令(1) 実技：・集材機の運転(4)・ワイヤロープの取扱い(4)	14	2	技術者育成 緑の雇用
伐木等業務 （チェーンソー等）	特	学科：・伐木作業の知識(3)・チェーンソーの知識(2)・振動障害及びその予防の知識(2)・関係法令(1) 実技：・伐木の方法(4)・チェーンソーの操作(2)・チェーンソーの点検整備(2)	16	2	緑の雇用
伐木等業務 （チェーンソー）	特	学科：・伐木等作業の知識(4)・チェーンソーの知識(2)・振動障害及びその予防の知識(2)・関係法令(1) 実技：・伐木等の方法(5)・チェーンソーの操作(2)・チェーンソーの点検整備(2)	18	3	きこり塾
小型車両系建設機械 （整地・運搬・積み込み用及び掘削用。3t未満）運転業務	特	学科：・小型車両系建設機械（以下「機械」という。）の走行装置の構造及び取扱い方法の知識・機械の作業装置の構造、取扱い及び作業方法の知識(2)・機械運転に必要な一般的事項の知識(1)・関係法令(1) 実技：機械の走行の操作(4)・機械の作業装置の操作(2)	13	2	就業支援
伐木等機械運転業務	特	学科：*伐木等機械（以下「機械」という。）の知識(1) *機械の走行及び作業装置の構造及び取扱い方法の知識(1) *機械の作業の知識(2) *機械の運転に必要な一般的事項の知識(1) *関係法令(1) 実技：*機械の走行の操作(2) *機械の作業装置の操作(4)	12 (6)	2 (1)	きこり塾 技術者育成 緑の雇用
走行集材機械運転業務	特	学科：*走行集材機械（以下「機械」という。）の知識(1) *機械の走行及び作業装置の構造及び取扱い方法の知識(1) *機械の作業の知識(2) *機械の運転に必要な一般的事項の知識(1) *関係法令(1) 実技：*機械の走行の操作(3) *機械の作業装置の操作(3)	12 (6)	2 (1)	
簡易架線集材装置等 運転業務	特	学科：*簡易架線集材装置（以下「集材装置」という。）の集材機及び架線集材機械（以下「機械」という。）の知識(1) *機械の走行及び作業装置の構造及び取扱い方法の知識(1) *集材装置及び機械の作業の知識(2) *集材装置及び機械の運転に必要な一般的事項の知識(1) *関係法令(1) 実技：*機械の走行の操作(1) *集材装置の運転及び機械の作業装置の操作(3) *ワイヤロープの取扱い(4)	(8)	(1)	技術者育成 緑の雇用
造林作業指揮者等	安	学科：・造林作業の知識(2.5)・刈払機等の知識(2)・振動障害の知識(1)・関係法令(1)	6.5	1	緑の雇用
荷役運搬機械等による はい作業従事者	安	学科：・はいの知識(0.5)・荷役運搬機械等のはい作業の方法等の知識(2.5)・災害事例(1)・関係法令(1)	5	1	
刈払機取扱作業	安	学科：・刈払機の知識(1)・刈払機を使用する作業の知識(1)・刈払機の点検整備の知識(0.5)・振動障害及びその予防の知識(2)・関係法令(0.5) 実技：・刈払機の作業等(1)	6	1	きこり塾 緑の雇用 就業支援

講習の種類	講習区分	講習の科別・科目・(時間) *印は省略講習科目	合計時間	日数	講習実施 研修事業
林業架線作業主任者 (県知事講習)	免	学科：・林業架線作業の知識ほか3科目 (50) 実技：・索張り及び控えのとり方・点検ほか7科目 (50)	100	14	技術者育成
一般研修	他	森林・林業の知識・技能等に関する研修	—	—	全事業
摘要	ア 講習区分欄の「特」は安全衛生特別教育、「安」は安全衛生教育、「免」は免許、「他」はその他に 係る講習。 イ 合計時間の()は講習科目一部省略の講習時間。 ウ 一般研修の時間・日数は、各講習毎に定める時間・日数による。				

② 講習の受講資格

講習の種類	受講資格(受講に必要な経験年数又は資格)	証明対象者
伐木等機械運転業務	ア 当該機械の運転業務に係る特別教育講習のうち、学科講習を修了した者	技術者育成に係る 研修申込者 (上記以外の者は 不要)
走行集材機械運転業務	ア 当該機械の運転業務に係る特別教育講習のうち、学科講習を修了した者	
簡易架線集材装置等 運転業務	ア 当該装置等の運転業務に係る特別教育講習のうち、学科講習を修了した者	
林業架線作業主任者	ア 機械集材装置運転業務特別教育講習の修了者	研修申込者全員

3 研修計画等

(1) 研修の実施計画

本年度の計画は、別に示す令和元年度「森の研修館かごしま」技能講習等計画表のとおり。
 なお、研修は「森の研修館かごしま」以外の場所(施設)でも実施することがあります。
 計画は追加・変更があるので、逐次確認すること。
 また、「緑の雇用」事業(研修対象者が緑の雇用研修生)に係る研修計画は掲載しないことがある。

(2) 研修日程

① 標準日程(1日当たり)

開始・終了時刻	午前8:30～午後5:00
講習時間	6～8時間 (修了試験のある講習は当該時間を含む。)
休憩時間	学科講習時は講習1～1.5時間、実技講習時は1.5～2時間当たり5分以上。
昼食・休憩時間	45分以上

② 実施日程

具体的な実施日程は、各講習の受講者決定通知時に送付する「講習日程表」による。

4 研修の申込み方法

(1) 研修申込書類

研修申込書類名	様式	書類作成対象者
研修申込書	申込様式第1号	研修申込者全員 なお、技術者育成に係る申込者のうち、県の認定林業事業体又は登録事業体に所属しない者は、様式の「推薦書」も記載すること
技能講習受講資格証明書	申込様式第2号 (技能用)	技能講習のうち、経験年数が必要な講習又は講習科目の受講の一部免除を受けようとする講習の申込者 (2(1)③A又はBの該当者)
講習受講資格証明書	申込様式第2号 (技能以外用)	技能講習以外の講習のうち、資格が必要な講習の申込者 (2(2)②の該当者)
宿泊・食事等申込書 (受講決定後に提出)	別紙「宿泊・食事等申込書」	研修受講に当たり、「森の研修館かごしま」の宿泊施設又は食事を利用する申込者

(2) 研修申込書類の提出先・提出期限

研修申込書類名	事業名	書類の提出(経由)先	提出(〆切)期限
研修申込書 技能講習又は講習受 講資格証明書	技術者育成	研修申込者が居住し又は所属する事業体が存する市町村の区域を所管する県の地域振興局、支庁又は屋久島事務所の林務担当課を経由して提出。 但し、林科系高校生は経由不要。	原則として 研修予定日の 14日前
	その他事業	本センターに直接提出	
宿泊・食事等申込書 (受講決定後に提出)	全事業	本センターに直接提出	原則として 研修予定日の5日前

5 受講料等

(1) 受講料

- ① 受託事業(鹿児島県等公的機関の委託事業)に係る受講料は、原則として無料。
- ② 自主事業(前記①以外の事業)に係る受講料は、受講者から応分の額を徴収する。

(2) テキスト代

- ① 技術者育成又はきこり塾事業に係る受講者は、全員が本基金のテキストを購入(現金払い)すること。
- ② テキスト代は、次のとおり。但し、都合により変更することがある。

講習名	金額
はい作業主任者	1,850
小型移動式クレーン運転	1,450
車両系建設機械(掘削等用)運転	1,900
不整地運搬車運転	1,850
玉掛け	1,450
地山の掘削及び土止め支保工作業主任者	3,050
フォークリフト運転	1,850

講習名	金額
機械集材装置運転業務	1,250
伐木等業務(チェーンソー)	2,900
伐木等機械運転業務	3講習共通 テキスト
走行集材機械運転業務	
簡易架線集材装置等運転業務	
刈払機取扱作業	2,900
林業架線作業主任者	2,750

(3) 宿泊・食事代

① 「森の研修館かごしま」の宿泊・食事代

宿泊代	朝食代	昼食代	夕食代	摘要
300	500	700	800	金額は、変更することがある。

② 「森の研修館かごしま」の宿泊施設等の利用条件

ア	講習前日(前日が日曜日、祝日の場合を含む。)の宿泊(前泊)はできるが、夕食及び翌日の朝食はできない。
イ	金曜日及び講習最終日の宿泊、夕食はできない。 但し、講習最終日が次回講習の前日となる場合はこの限りでない。
ウ	土曜日の宿泊、土・日曜日・祭日の食事はできない。但し、当該日に講習がある場合はこの限りでない。
エ	宿泊者以外(通勤者)も食事の予約はできるが、現地研修・講習時の弁当は予約できない。
オ	食事予約の追加・取消しは、摂食の前々日(2日前)までしかできない。 (摂食の前日(1日前)以降に予約を取消した場合、取消した経費は返納できないことがある。)
カ	経費は、講習初日に全額を納めること。

6 受講者決定等

(1) 受講者決定通知

- ① 研修申込者の中から、受講者を決定し、講習開始10日程度前までに「受講者決定通知書」、「講習日程表」、「宿泊・食事等申込書」を送付する。
なお、研修申込者であっても、定員等の都合で受講者として決定できない場合がある。
- ② 「受講者決定通知書」等の書類は、受講者が事業体の所属者の場合は当該事業体宛に、事業体に所属しない者の場合は申込者本人に直接通知する。
- ③ 宿泊・食事を利用する場合は、「宿泊・食事等申込書」を、持参、郵送又はFAXにより、講習初日の5日前(「宿泊・食事等申込書」に提出期限が明記してある場合は、当該日)までに提出する。

(2) 受講時の持参品等

- ① 研修申込書に記載した氏名、生年月日、現住所の全て(以下「証明事項」)が確認できる書面。
(住民票(個人番号の記載のないもの)、自動車免許証又は講習修了証等の原本)
- ② 印鑑(認印で可。) 筆記用具(鉛筆、消しゴム等)
- ③ 研修申込様式第2号(技能用又は技能以外用)に証明書写しを貼付した者は、当該証明書の原本。
- ④ 本基金が既に交付した技能講習又は安全衛生教育講習の修了証がある者は、当該修了証の原本。
(技能講習を受講する場合は、技能講習修了証。 安全教育を受講する場合は、安全衛生教育修了証。)
- ⑤ 実技を伴う講習では、安全帽(ヘルメット)、安全靴、長袖シャツ、長ズボンの着用を基本とするため、これらを持参又は着用すること。(安全帽を所有していない者は講習時に申し出ること。)

(3) その他留意事項

- ① 受講に当たり本人の証明事項や受講資格の確認ができない者は、受講者決定を取り消すことがある。
- ② 講習に遅刻等した場合は、講習を受講できなかったり、修了証を交付できない場合がある。

7 修了証の交付等

(1) 修了証の交付

修了証の区分	修了証の交付対象者	交付後の取扱い
技能講習修了証	技能講習に係る所定の講習を修了し、かつ、修了試験に合格した者	修了証受取後7日以内に、受領書を返送すること
安全衛生教育講習修了証	安全衛生教育(特別教育を含む。)に係る所定の講習を修了した者	
研修修了証	上記以外の研修について、所定の講習を修了した者 なお、簡易な研修については、修了証を交付しない場合がある。	
その他修了証	林業架線作業主任者講習及びきこり塾研修に係る修了証は、県が交付 本基金が交付する以外の林業就業支援講習に係る修了証は、全国森林組合連合会が交付	—

(2) 修了証の再交付等

① 再交付等できる修了証

修了証の区分	再交付等できる修了証の内容等
技能講習修了証	ア 修了証を紛失等した場合における「再交付」、修了証の氏名等を変更する場合における「書替交付」、複数の修了講習をまとめる場合における「統合修了証交付」ができる。 イ 但し、本基金が業務を廃止した「ショベルローダー等技能講習」及び鹿児島県林業技術研修所(以下「県研修所」という。)が業務を廃止した全技能講習に係る修了証は再交付等できない。 ウ これらの廃止業務に係る技能講習修了証の再交付等の申込みは、厚生労働大臣が指定する機関「技能講習修了証明書発行事務局」に行うこと。 〒:108-0014 東京都港区芝5-35-2 電話:03-3452-3371, 3372
安全衛生教育講習修了証	ア 技能講習修了証「ア」欄に同じ。 イ 但し、県研修所が平成11年度までに実施した安全衛生教育講習に係る修了証の再交付等は、本基金が当該県研修所から引き継いだ講習修了者台帳で確認できるものに限る。
研修修了証	ア 原則として、再交付等しない。
その他修了証	ア 林業架線作業主任者講習修了証の再交付の申込みは、県(森林経営課)に行うこと。 イ 本基金が交付した以外の林業就業支援講習に係る修了証の再交付の申込みは、全国森林組合連合会に行うこと。

② 再交付等申請様式

修了証の区分	申請様式	摘要(添付書類)
技能講習修了証	別記様式第2号 (技能講習修了証に係る再交付等申込書)	各申請様式のほか、別に定める申請に必要な書類類を添付すること。
安全衛生教育講習修了証	別記第2号様式(安全衛生教育講習修了証に係る再交付等申込書)	